

イグニッションスタビライザー取り扱い説明書

Parts No. 71-0010 汎用 / 12V バッテリー車両対応

この度は、PAMSイグニッションスタビライザーのお買い上げ誠に有難う御座います。

注意；ご使用になる前に、必ず本取り扱い説明書とコーションラベルをよくお読み下さい。

注意；本製品は、汎用品です。取り付けには若干の加工が必要となる場合があります。

注意；本製品は、フライホイールマグネット点火方式、及び、CDI点火方式のイグニッションシステムにはご使用になれません。

注意；本製品の定格電流（20A）は絶対に変更しないで下さい。

注意；本製品の電磁リレーの分解、改造は絶対に行わないで下さい。

1；取り付ける前に

必ずバッテリーを取り外して作業を行って下さい。必要に応じてガソリンタンク等、作業の支障となる部品を取り外して下さい。

2；配線の確認

取り付け車両のメーカーが発行するサービスマニュアルを参照し、点火コイルとイグニッションシステムの電源コードを確認して下さい。

3；配線の接続

本製品の配線図を参考にし、下記の通りに接続して下さい。

《赤色コード》・・・下記3タイプあります。

◎ダブル端子（メス）・・・点火コイルのプラスコードに接続して下さい。

注意；メインハーネス側の取り外した配線は絶縁処理を施して下さい。

◎シングル端子（メス）・・・イグニッションシステムの電源コードに接続して下さい。

注意；メインハーネス側の取り外した配線は絶縁処理を施して下さい。

◎シングル端子（オス）・・・付属のヒューズBOXに接続して下さい。

《黄色コード》・・・キルスイッチ ON / OFF の切り替により、導通がカットされる + 12V の電源コードに接続して下さい。

参考；メインハーネス側の点火コイルのプラスコード・イグニッションシステムのプラスコードです。検電器等を用いてご確認下さい。

《ヒューズBOX 丸穴端子》・・・バッテリープラスのリードワイヤーへ接続して下さい。バッテリーリード線の保護カバーはバッテリー端子部分へ確実に被せて下さい。

《黒色コード》・・・エンジン、フレーム又はバッテリーマイナス等にアースして下さい。

参考；アース不良による失火を防ぐため、バッテリーマイナスに接続する事をお勧めします。

4；作動チェック

(1；) で取り外したパーツを元の通りに取り付けて下さい。イグニッションキーを ON にし、キルスイッチを ON(RUN) にして下さい。この時スタビライザー本体から（カチッ）と言う作動音がします。作動音ない場合は、各部の配線接続を再度ご確認下さい。

ご不明な点が御座いましたら、購入店もしくは(株)ピーエムシーまでお問い合わせ下さい。

